

戦 評

大会名 第23回 日本スポーツマスタース2023福井大会バレーボール競技
岩手県予選会

期日：令和5年6月25日
会場：オガールアリーナ

巖きたかみ { 22 — 20 } 藤沢クラブ
 { 21 — 13 }

試合時間 0 時間 49 分

主 審 佐々木 良子

副 審 浅利 達也

戦 評

過去10年県内では圧倒的な力を示し続けている巖きたかみに対し若手も加わり戦力が充実してきた藤沢クラブとの対戦となった決勝戦。

第1セット、藤沢クラブは序盤に19番岩渕(勝)のサーブから4連続得点を奪い波に乗る。

その後もセット中盤まで14番岩渕(拓)と17番芳賀へボールを集めリードする展開。

相手の勢いに押される巖きたかみだが、慌てることなく13番川原と2番阿部の長身選手

にトスを集めて終盤に追いつく。なんとか振り切りたい藤沢クラブであったが、地力に

勝る巖きたかみがこのセットを奪う。

第2セット、セットを奪い返したい藤沢クラブだが、セット序盤から巖きたかみは攻撃の

手を緩めず多彩な攻撃陣がセンターからの攻撃にレフト、ライトへの並行トスで相手の

ブロックを翻弄。必死に守る藤沢クラブは14番岩渕(拓)のスパイクで追いすがると

巖きたかみは着実に得点を重ねこのセットも奪い勝利した。

戦評者 佐々木 一 晃

岩手県クラブバレーボール連盟